

創刊号

平成7年11月1日発行

編集・発行

各務原市社会福祉協議会
更木支部編集委員会

地域ぐるみのふれあいを



更木支部長 岩田 俊郎

社協更木支部の皆様、日々頑張っています。ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

今回“社協更木だより”を発刊するに当たり、創支部以来地域に密着したすばらしい福祉の基盤をお築き下さいました先輩の皆様に心から感謝を申し上げます。

さてこのたびの支部だより発刊に伴ない「社協更木支部」は社会の中でどのような使命を帯び、また何を望まれているかを改めて考えるよい機会であると思います。

私達の地域では、一人暮らしや、病気のお年寄り、そして体の不自由な方々等いろいろな人達が生活を共にしております。これから、ますますの高齢化、少子化、或は核家族化の進行と、今年一月の阪神大震災の様な大災害発生を考えるとき、行政諸機関の施策を待つ以前の問題として、地域ぐるみの助け合い、励まし合いの重要性を感じました。

そこで私共は家族内のふれあい、隣人、更に地域とのふれあいを基本として、自治会、民生委員、地元諸団体等あらゆる皆様のご協力により、その趣旨をよく理解し社会のために、自然な姿で積極的に奉仕が出来る様な環境をつくり出ることが最大の使命であると思います。

なおこのための今後の考え方として高齢者の健康づくり、介護講習会、福祉についての座談会、映画会等による意識の高揚、巾の広い挨拶運動、祭礼諸行事への参加による地域の中のふれあい親密化、町内美化を中心とした環境改善等を地味でも具体的に推進して、ふれあいの輪を大きく拡げることにより「温もりとやすらぎのある福祉の街づくり」の実現を目指してゆきたいと思います。

今後共皆様のいっそうのご協力、ご指導をお願い申し上げます。

8/11 知つてよかつた介護の方法

| 介護講習会に50名参加 |

市の保健婦、在宅介護支援センター指導員、老人保健施設相談員、そして市社協職員から熱意あるきめ細やかな指導を受け、真剣に取り組みました。

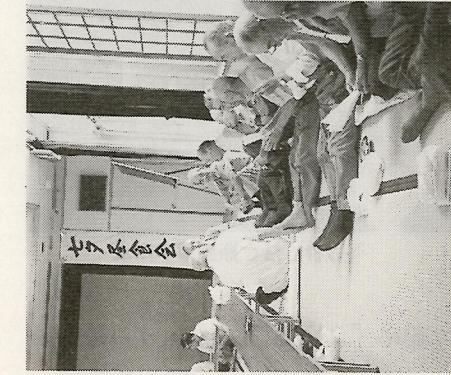
短い時間でしたが、みんなはり切り、それぞれ正しい介護の知識を身につきました。

▼実際に車椅子を動かして見る



7/14 七夕昼食会

小佐野町近隣ケアグループ

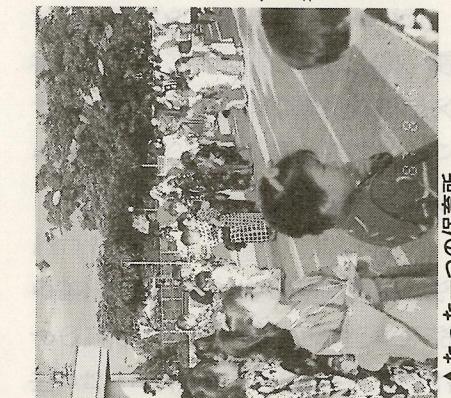


▲食事後、御談するお年寄り

七月十四日十一時より福祉センターにて八十才以上の高齢者、ひとりぐらし老人、身障者の皆さんを迎えて、自治会長も共にして、昔ながらつかしい手づくりの五目ごはんを炊いて昼食会を催しました。

皆さんのがい姿、地域の福祉は私たちの手で、頑張りましょう。

7/18 更木保育所の夏まつり



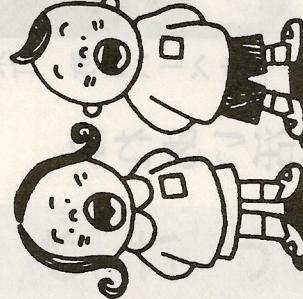
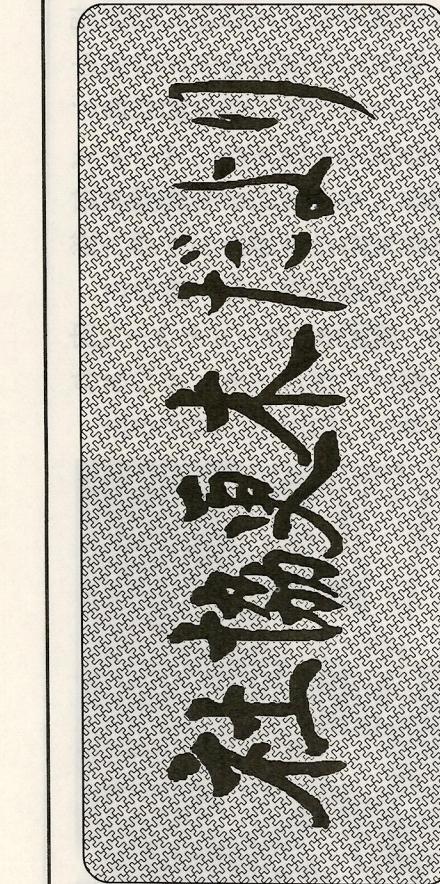
▲たった一つの保育所 すばらしい環境でよい保育所を!!

平成7年度 支部役員会簿

役職名	氏名	備考	役職名	氏名	備考
支部長	岩田 俊郎	連合自治会長	"	"	"
副支部長	中村 義光	自治会長	"	"	"
会計	中野 廣海	民生委員	"	太田 さだ子	"
理事	岩井 清吾	自治会長	"	鈴木 喜一	老人クラブ会長
"	"	"	"	神智恵子	近隣ケアグループ
"	池戸 信太郎	"	"	"	"
"	"	"	"	三和 由紀	"
"	岩井 進	"	"	河島 富江	"
"	"	"	"	多和田 寿美子	"
"	太田 重利	"	"	中村 有木子	"
"	松原 信雄	"	"	柴山 律子	"
"	"	"	"	望月 靖夫	"
"	山田 善市	"	"	岩井 虎夫	"
"	"	"	"	岩井 美代子	"
"	太田 美代子	"	"	武藤 正義	自治会長
"	"	"	"	岩井 五利房	"
"	坪内 伸代	"	"	"	"

平成7年度社協更木支部会員集実績表

自治会番号	自治会名	一般会員数	特別会員数	会員費額	会員数合計	会費額合計	会員費額	
							一般会員費額	特別会員費額
101	大野町	187	7	¥7,000	194	¥100,500		
102	小佐野町第1	91	3	¥3,000	94	¥48,500		
103	小佐野町第2	74	1	¥1,000	75	¥38,000		
104	小佐野町第3	99	4	¥4,000	103	¥53,500		
106	三井町第1	67	11	¥12,000	78	¥45,500		
105	三井町第2	112	3	¥3,000	115	¥59,000		
126	三井東町	71	10	¥12,000	81	¥47,500		
107	三井北町第1	81	8	¥8,000	89	¥48,500		
129	三井北町第2	83	12	¥12,000	95	¥53,500		
127	三井北町第3	78	6	¥6,000	84	¥45,000		
128	三井山	113	1	¥1,000	114	¥57,500		
更木支部合計		1,056	66	¥69,000	1,122	¥597,000		



平成7年11月1日

わ た し

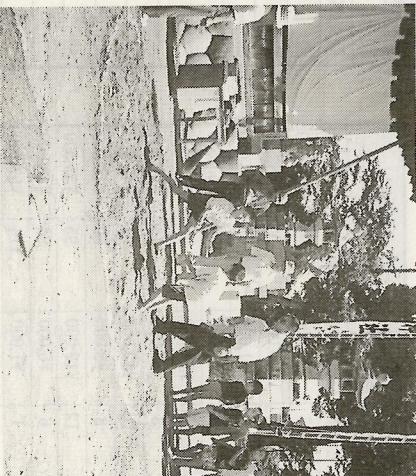
去る七月二十三日、三井東町において第三回内バーベキュー大会を開催しました。これあいセントターに於いて後六時から九時まで住民総参加毎年開催する行事です。近隣ケグループ、老人会・子供会も参場設営は役員と中学生等それぞれ役割分担を決め準備いたしましたし食料品の買出しをし、調理中の小学生と中学生の父兄が、又夜のとばりと共に一台の調理広がります。熱気に包まれ雰囲気が盛り上がると共に、おかげで一時を過ごすことが出来ました。こうした行事を機老若男女合わせて九十八名の參得了ました。



三井東町 町内バーべキュー一大企

ふれあい活動

羽西福祉センター
午後一時三十分
日時...十一月十九日(日)
「高齢者健康づくり教室」開催
おらせ
いたしました。
この祭は今から百年以上も昔から
りは終わりました。
四時に毎年一同が餅投げを行って
じた。
どもや幼児達に大声で応援をしてい
撲を取っていました。親達は自分の
中汗と土で真っ黒になつて一生懸命
しました。(二百人)子ども達は裸足
羽西地区から子ども達が大勢集ま
りました。
ち賞・負け賞・三入勝ち賞の賞金が山
け、又三人勝ち抜き等、それぞれに懸
ました。



この日は秋葉神社の祭礼で毎年の方
払いか行われます。

秋葉神社の祭礼

8 / 6

A black and white photograph capturing a moment of emergency medical intervention. A person is lying on a dark-colored stretcher or cot, appearing unconscious or in critical condition. A medical professional, possibly a paramedic, is leaning over the patient, focused on providing aid. In the background, another individual is operating a piece of medical equipment, likely a defibrillator or monitor, which has several leads attached to the patient's chest. The scene is set outdoors at night, with artificial lighting illuminating the faces of the responders and the equipment. The overall atmosphere is one of urgent medical care.

▲夜外映画業じかっただね!!
今年は「アニメ映画の夕べ」を催しました。
町内から空へじなしへじ引きと、
一人残らず観音様に参拝しました。
があるところついで、この日は町民が
一回お詣りすれば、千日分の利益
“千日詣り”
小佐野町民あげの
8/10

模擬店、くじ引き、bingoゲームなど、盛り沢山の趣向をこらして、第8回ふれあい盆踊り大会が、8月2日・3日の両日、市長をはじめ、沢山の来賓の方をお迎えして三井北公園で行われました。大会には、幼児からお年寄りまで約600名の参加がありました。子どもたちは、この日のために、盆踊りの練習をして盆踊りに參加しました。鼓会の人の太鼓に合わせ、踊るポンポコリン、クレヨンシンチヤンなど子どもたちの踊りが終わつたところで一休み。休憩の間には、親子で、或いは孫の手を引いて、風船つりやくじ引き、bingoゲームを楽しむ姿が見られました。くじ引きやbingoゲームでは豪華な商品が当たるたびに大きな歓声が上りました。後半の、郡上節、川崎、炭坑節等の踊りには、揃いのゆかたの女性会議の方々をはじめ、外国からの留学生、他町内の方など沢山の人々をまじえ、大きな踊りの輪が出来ました。



▲ 1970-1971 學年第二學期

この輪が広がり、住民同志の思いや
に人との出会いを通してふれあい
によりや助け合いを学び、そこにより
ぐりが出来ると確信いたしました。
又九月三十一日には近隣ヶアル
主催の高齢者と近隣ヶアル
の土筆会の親睦会が開かれ多数
の方々が参加されました。心のこ
もった昼食に舌づつみを打ち、輪
投げ、ゲーム、カラオケ、おどり
と時間のたつのも忘れ楽しく過ご
していただきました。新装なった
ふれあいセンターを有効に利用し、
今后町内福祉発展の拠点にしたい
と皆さん頑張っております。

8
9

模擬店、くじ引き、ビンゴゲームなど、盛り沢山の趣向をこらして、第8回ふれあい盆踊り大会が、8月2日・3日の両日、市長をはじめ、沢山の来賓の方をお迎えして三井北公園で行われました。大会には、幼児からお年寄りまで約600名の参加がありました。子どもたちは、この日のために、盆踊りの練習をして盆踊りに参加しました。鼓会の人太鼓に合わせ、踊るポンボコリン、クレヨンシンチヤンなど子どもたちの踊りが終わったところで一休み。休憩の間には、親子で、或いは孫の手を引いて、風船つりやくじ引き、ビンゴゲームを楽しむ姿が見られました。くじ引きやビンゴゲームでは豪華な商品が当たるたびに大きな歓声が上がりました。後半の、郡上節、川崎、炭坑節等の踊りには、揃いのゆかたの女性会議の方々をはじめ、外国からの留学生、他町内の方など沢山の